

令和8年度 第4回 白鳥地域協議会 会議要録

日時：令和8年8月24日（月）19時00分～

場所：白鳥振興事務所 1階会議室

出席者：（白鳥地域協議会委員）

竹下英樹、田中直人、可児未希、堀込康史、宮崎香穂理、渡邊里衛

（事務局）佐藤振興事務所長、和田振興課長、瀬木課長補佐、青木課長補佐

欠席者：加我嘉章、佐藤桃香

1. 開会

2. 協議事項

（1）白鳥中学校生徒との白鳥おどり活性化事業報告について

- ・市内からの参加者には募金（100円以上）とアンケート回答で白鳥中学校生徒がデザインした缶バッジを渡し、市外からの参加者にはアンケート回答で缶バッジを渡す取り組みを実施

回答総数

7月18日（土） 発祥祭 257件

7月31日（金） 白鳥踊りフェス 160件 合計 417件

- ・発祥祭では生徒会に限らず、中学生が踊りボランティアとして約50名参加し、会場を盛り上げた

- ・いずれのおどり会場でも 地元の中高生や若い世代の参加が目立ち、会場全体の盛り上げに寄与した

- ・白鳥おどりフォーラムの実施に向けて

6月28日に白鳥おどり関係者に集ってもらい、初めて白鳥おどりフォーラムを実施したが、おどり納め後に中高生の活動を知ってもらう機会を設けるとともに今年度の課題を関係者で話し合う機会を持ちたい（11月頃を予定）

まずは、中学校生徒会や高校生踊りリーダーへ打診し、日程や発表の場を調整していく

（2）撮影看板について

- ・今年度中学生との白鳥踊り活性化事業に関連して、撮影スポットとして使える撮影看板を

作成し、好評を得た

しかし保管場所や設置場所について、関係各所との調整ができていなかったこと、毎回のおどり会場に設置する人を決めていなかったことが課題

来年度に向けて解決する必要がある

これについても、11月に実施予定のおどりフォーラムで検討したい

（３）公民館活用事業アンケート結果報告と今後の展開

・アンケート結果

ほとんどの施設が下記のとおりだった

管理者：自治会長・組長

予約・鍵の管理方法：電話予約・鍵を個人宅へ取りに行く形式

情報公開先：自治会内

・「涼みどころ」としての開放の可否は、可能と回答した施設は3つのみ（ただしエアコン設備のない施設もあり）

・決定事項・今後の対応

回収したアンケート結果を分かりやすいように、1施設1枚、利用方法マニュアルとしてまとめ、10月自治会長会にて再度趣旨を説明し、各自治会内で住民に周知するために活用してもらえよう願います（テンプレートや案内の型を作成して配布）

（４）その他

・今後の事業計画について

伝統文化発信事業（観光ガイドツアーの体験）

協議会メンバー自身がまず地域を知るため、観光ガイドを依頼して、現地ツアー（長滝白山神社）を体験する

時期は、11月頃（寒くなる前）を予定。協議会委員の予定を確認して、計画する

第2回白鳥おどりフォーラムを11月に実施する

・次回協議会予定は、9月24（木）～30日（水）の平日午後7時～のいずれかとする

3. 閉会